



2023年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 株式会社シイエム・シイ 上場取引所 東 名
 コード番号 2185 URL <https://www.cmc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々 幸恭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 杉原 修巳 TEL 052-322-3351
 定時株主総会開催予定日 2023年12月22日 配当支払開始予定日 2023年12月25日
 有価証券報告書提出予定日 2023年12月22日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期の連結業績（2022年10月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	18,451	3.0	2,617	1.0	2,873	△3.0	1,762	△12.0
2022年9月期	17,917	3.4	2,590	13.7	2,964	22.4	2,003	23.8

(注) 包括利益 2023年9月期 1,935百万円 (△3.1%) 2022年9月期 1,996百万円 (21.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年9月期	132.97	—	9.7	12.1	14.2
2022年9月期	150.56	—	12.0	13.6	14.5

(参考) 持分法投資損益 2023年9月期 一百万円 2022年9月期 △7百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期	24,746	19,222	76.5	1,428.67
2022年9月期	22,626	17,532	77.0	1,315.42

(参考) 自己資本 2023年9月期 18,941百万円 2022年9月期 17,421百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年9月期	3,055	△671	△474	13,476
2022年9月期	1,793	△158	△450	11,443

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00	397	19.9	2.4
2023年9月期	—	0.00	—	38.00	38.00	503	28.6	2.8
2024年9月期(予想)	—	0.00	—	44.00	44.00		32.4	

(注) 2022年9月期期末配当金の内訳 普通配当27円00銭 記念配当3円00銭

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	△0.1	1,400	△21.6	1,450	△17.0	890	△24.1	67.13
通期	19,000	3.0	2,700	3.2	2,900	0.9	1,800	2.1	135.76

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2023年9月期	14,364,000株	2022年9月期	14,364,000株
2023年9月期	1,105,533株	2022年9月期	1,120,248株
2023年9月期	13,254,065株	2022年9月期	13,305,511株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年9月期の個別業績（2022年10月1日～2023年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	9,997	1.9	1,520	6.8	2,534	12.6	1,812	10.0
2022年9月期	9,815	△2.5	1,423	△2.1	2,251	10.7	1,647	8.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期	136.71	—
2022年9月期	123.83	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年9月期	20,436		17,649		86.4	1,331.20		
2022年9月期	19,147		16,168		84.4	1,220.85		

(参考) 自己資本 2023年9月期 17,649百万円 2022年9月期 16,168百万円

2. 2024年9月期の個別業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期（累計）	5,000	△7.2	1,450	△18.2	1,150	△19.0	86.74	
通期	9,500	△5.0	2,200	△13.2	1,700	△6.2	128.22	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	5
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計方針の変更)	14
(会計上の見積りの変更)	14
(修正再表示)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、情報を必要とする人へ“必要な時に、必要とする情報を、最適な方法で”届け、関わる皆さまの心動かす価値を提供するために、お客さま企業の商材・市場・会社を深く理解し、お客さまのニーズに合わせて情報を体系化することで、社会全体の情報価値向上サイクルの実現をめざしております。

中期経営計画では、「2030年に向け、人財を育てる、データを育てる」を基本方針としております。当期は、成長戦略に基づく研究開発やM&Aなど、さらなる成長に向けて、着実に変革を進めた1年となりました。こうした中、当期業績については、受注案件の期ズレなどの影響はあったものの、デジタル化推進による継続的な生産性向上を図ったことなどが寄与し、前期比増収、営業利益は過去最高益となりました。

① 成長戦略への取組み状況

市場戦略では、国内において、主力市場・注力市場のお客さま企業のデジタル変革を推進する部門との共創活動を継続し、各市場の課題に寄り添った商材の提供を進めるべく、グループ各社との連携を強化しました。海外では、東南アジア地域のグループ拠点集約と経営資源の集中を図り、お客さま企業の多様なニーズに対応できる、地域最適な体制構築を進めました。

事業戦略では、社会やお客さま企業のニーズに応えるために、当社グループの知見を活用した業務効率化・働き方改革につながるサポートを継続的に推進しております。当社グループが強みとする、「必要な時に、必要とする情報を、最適な方法で届ける」プラットフォーム構築を進めました。具体的には、「楽々エーミング(※1)」をはじめとする自動車整備DXの商材開発を加速するため、M&A(※2)により自動車整備の現場を獲得いたしました。また、「KAIZEN FARM(カイゼンファーム)(※3)」では、自治体・官公庁などの業務改善ニーズに応え、新機能の開発を着実に進めました。企業・団体と連携し、現場に寄り添った商材開発を進めることで、さらなるデータの蓄積を着実に進めております。

引き続き、情報価値のサステナビリティをめざし、継続的な企業価値向上と社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

※1) 「楽々エーミング」ニュースリリース

https://www.cmc.co.jp/cms/wp-content/uploads/2022/04/oshirase_20220420.pdf

※2) 府中自動車株式会社の株式取得(連結子会社化)に関するお知らせ

https://www.cmc.co.jp/cms/wp-content/uploads/2023/08/oshirase_20230810.pdf

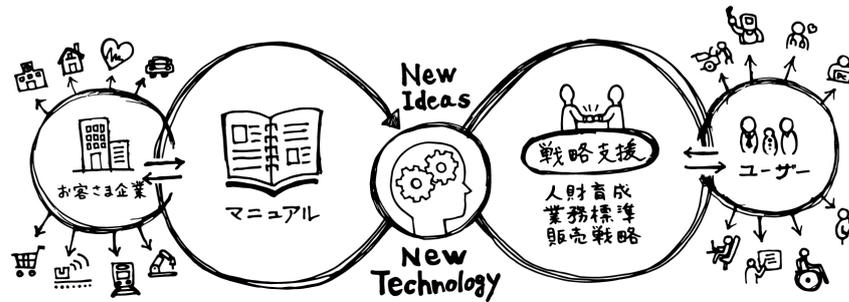
※3) KAIZEN FARM公式サイト <https://kaizenfarm.jp/>

② 全般的概況

(事業の概要)

[Manuals&Knowledge事業]

情報を必要とする人へ“必要な時に、必要とする情報を、最適な方法で”届け、ユーザーエクスペリエンス（顧客体験価値）の最大化を図るために、お客さま企業の商材・市場・会社を深く理解し、お客さまのニーズに合わせて情報を体系化することで、社会全体の情報価値向上サイクルの実現をめざしております。



当社グループは、事業分類として以下の3つに分類しております。

事業分類	事業内容
Manuals	お客さま企業の商材・市場・会社を深く理解し、利活用の目的（例えばリアルからデジタルコンテンツへの転用など）に合わせて情報を体系化するサービスを提供。
Knowledge	情報を必要とする人のシーンに応じて、最適な先端技術を活用し、ユーザーエクスペリエンス（顧客体験価値）の最大化を図るサービスを提供。
その他	各種ソフトウェアのライセンス販売など。
(ご参考)	
国内市場向け	国内市場向けの商材・サービス。
海外市場向け	海外市場向けの商材・サービス。

これらを踏まえ、当連結会計年度の経営成績は、次のとおりであります。

a. 事業分類別の状況

科目	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)		当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)		前期比		主な増減理由
	金額 (百万円)	売上高 構成比率 又は 利益率	金額 (百万円)	売上高 構成比率 又は 利益率	金額 (百万円)	増減率	
売上高	17,917	100.0%	18,451	100.0%	+533	3.0%	<ul style="list-style-type: none"> Manuals領域においては、概ね計画通りの受注となり前年同期並みで推移。 Knowledge領域においては、デジタル化ニーズへの対応施策等が順調に推移。 (ご参考) <ul style="list-style-type: none"> 海外市場向けの技術マニュアルの受注が増加。
Manuals	9,366	52.3%	9,247	50.1%	△118	△1.3%	
Knowledge	8,403	46.9%	9,017	48.9%	+614	7.3%	
その他	148	0.8%	186	1.0%	+37	25.6%	
(ご参考)							
国内市場向け	9,177	51.2%	8,245	44.7%	△932	△10.2%	
海外市場向け	8,740	48.8%	10,205	55.3%	+1,465	16.8%	
営業利益	2,590	14.5%	2,617	14.2%	+26	1.0%	<ul style="list-style-type: none"> 営業利益においては、増収効果により増益。
経常利益	2,964	16.5%	2,873	15.6%	△90	△3.0%	<ul style="list-style-type: none"> 経常利益においては、為替差益の縮小により減益。
親会社株主に帰属する当期純利益	2,003	11.2%	1,762	9.6%	△240	△12.0%	<ul style="list-style-type: none"> 固定資産の処分による特別損失が発生。

b. 業績予想との比較

2022年11月に公表しました2023年9月期通期の連結業績予想に基づいて、業績予想比を記載しております。

勘定科目	金額	業績予想比	
		金額	増減
売上高	18,451百万円	451百万円増	2.5%増
営業利益	2,617百万円	182百万円減	6.5%減

当期は、データの蓄積を進めるための投資を着実に進めました。関わる皆さまの心動かす価値を提供できるように、取組みを継続してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度末の資産合計は、前年同期より2,119百万円増加し、24,746百万円（前年同期比9.4%増）となりました。これは主として、受取手形及び売掛金の減少913百万円はあったものの、現金及び預金の増加2,033百万円、投資有価証券の増加170百万円、土地の増加629百万円及びのれんの増加115百万円によるものであります。

(負債の部)

当連結会計年度末の負債合計は、前年同期より429百万円増加し、5,523百万円（前年同期比8.4%増）となりました。これは主として、未払法人税等の減少209百万円があったものの、流動負債のその他の増加248百万円、固定負債のその他の増加107百万円及び長期借入金の増加309百万円によるものであります。

(純資産の部)

当連結会計年度末の純資産合計は、前年同期より1,690百万円増加し、19,222百万円（前年同期比9.6%増）となりました。これは主として、利益剰余金の増加1,365百万円、その他有価証券評価差額金の増加96百万円、非支配株主持分の増加169百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,033百万円増加し、当連結会計年度末には13,476百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,055百万円の収入（前年同期は1,793百万円の収入）となりました。これは主として、法人税等の支払額1,130百万円があったものの、税金等調整前当期純利益2,670百万円の収入、売上債権の減少1,129百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、671百万円の支出（前年同期は158百万円の支出）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出230百万円、無形固定資産の取得による支出115百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出291百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、474百万円の支出（前年同期は450百万円の支出）となりました。これは主として、配当金の支払額397百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

現時点における2024年9月期の当社グループの業績の見通しにつきましては、以下を予想しております。

勘定科目	(参考) 2023年9月期 実績	2024年9月期 予想	対実績比	
売上高	18,451百万円	19,000百万円	548百万円増	3.0%増
営業利益	2,617百万円	2,700百万円	82百万円増	3.2%増
経常利益	2,873百万円	2,900百万円	26百万円増	0.9%増
親会社株主に帰属する当期純利益	1,762百万円	1,800百万円	37百万円増	2.1%増

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,504,867	13,538,248
受取手形及び売掛金	3,935,795	3,021,829
電子記録債権	310,991	167,692
棚卸資産	1,114,646	1,081,936
その他	236,104	288,483
貸倒引当金	△114	△120
流動資産合計	17,102,292	18,098,069
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	632,334	617,683
機械装置及び運搬具(純額)	100,851	116,714
工具、器具及び備品(純額)	68,905	104,425
土地	1,930,496	2,559,870
建設仮勘定	1,368	75,019
その他(純額)	35,184	50,567
有形固定資産合計	2,769,141	3,524,280
無形固定資産		
のれん	—	115,283
ソフトウェア	260,755	273,241
その他	54,111	52,580
無形固定資産合計	314,866	441,106
投資その他の資産		
投資有価証券	1,072,780	1,242,901
保険積立金	491,221	523,769
繰延税金資産	630,532	671,069
その他	246,083	245,381
貸倒引当金	△71	△71
投資その他の資産合計	2,440,546	2,683,050
固定資産合計	5,524,554	6,648,437
資産合計	22,626,847	24,746,506

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,156,653	1,120,608
短期借入金	71,225	80,120
未払金	115,997	157,269
未払費用	274,269	324,713
未払法人税等	596,698	387,598
賞与引当金	595,362	551,030
役員賞与引当金	72,632	68,564
契約負債	312,243	279,947
その他	264,351	512,759
流動負債合計	3,459,432	3,482,610
固定負債		
長期借入金	—	309,685
役員退職慰労引当金	15,937	14,175
退職給付に係る負債	1,367,868	1,358,545
その他	251,222	358,973
固定負債合計	1,635,028	2,041,379
負債合計	5,094,461	5,523,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	657,610	657,610
資本剰余金	667,822	673,591
利益剰余金	16,982,923	18,348,015
自己株式	△1,287,464	△1,270,575
株主資本合計	17,020,891	18,408,641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	246,328	343,138
為替換算調整勘定	212,221	263,472
退職給付に係る調整累計額	△58,334	△73,328
その他の包括利益累計額合計	400,215	533,282
非支配株主持分	111,278	280,593
純資産合計	17,532,385	19,222,517
負債純資産合計	22,626,847	24,746,506

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
売上高	17,917,892	18,451,088
売上原価	11,057,094	11,592,571
売上総利益	6,860,797	6,858,516
販売費及び一般管理費	4,270,389	4,241,154
営業利益	2,590,408	2,617,361
営業外収益		
受取利息	4,190	4,443
受取配当金	15,228	44,244
受取保険金	66,677	56,161
作業くず売却益	9,049	11,687
補助金収入	21,354	14,014
為替差益	256,492	79,867
保険解約返戻金	—	30,943
その他	14,653	27,701
営業外収益合計	387,647	269,064
営業外費用		
支払利息	1,677	1,562
持分法による投資損失	7,735	—
固定資産除却損	3,978	2,547
訴訟関連費用	—	6,078
投資事業組合運用損	—	2,119
その他	523	179
営業外費用合計	13,914	12,486
経常利益	2,964,140	2,873,940
特別利益		
投資有価証券売却益	—	195
ゴルフ会員権売却益	1,861	—
固定資産売却益	1,832	5,542
特別利益合計	3,693	5,737
特別損失		
固定資産除却損	—	189,351
固定資産売却損	62	—
関係会社出資金評価損	—	14,066
その他	—	5,328
特別損失合計	62	208,746
税金等調整前当期純利益	2,967,770	2,670,931
法人税、住民税及び事業税	947,940	923,408
法人税等調整額	△12,322	△50,858
法人税等合計	935,618	872,549
当期純利益	2,032,152	1,798,381
非支配株主に帰属する当期純利益	28,858	35,977
親会社株主に帰属する当期純利益	2,003,294	1,762,403

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
当期純利益	2,032,152	1,798,381
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△105,534	96,810
為替換算調整勘定	120,994	55,353
退職給付に係る調整額	△50,648	△14,993
その他の包括利益合計	△35,187	137,169
包括利益	1,996,964	1,935,551
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,955,142	1,895,471
非支配株主に係る包括利益	41,822	40,079

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	657,610	663,963	15,340,967	△1,221,339	15,441,201
会計方針の変更による累積的影響額			△559		△559
会計方針の変更を反映した当期首残高	657,610	663,963	15,340,407	△1,221,339	15,440,641
当期変動額					
剰余金の配当			△359,077		△359,077
親会社株主に帰属する当期純利益			2,003,294		2,003,294
自己株式の取得				△94,306	△94,306
自己株式の処分		3,858		28,181	32,040
連結範囲の変動			△1,699		△1,699
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3,858	1,642,516	△66,124	1,580,250
当期末残高	657,610	667,822	16,982,923	△1,287,464	17,020,891

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	351,862	96,997	△7,686	441,172	80,331	15,962,706
会計方針の変更による累積的影響額						△559
会計方針の変更を反映した当期首残高	351,862	96,997	△7,686	441,172	80,331	15,962,146
当期変動額						
剰余金の配当						△359,077
親会社株主に帰属する当期純利益						2,003,294
自己株式の取得						△94,306
自己株式の処分						32,040
連結範囲の変動						△1,699
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△105,534	115,224	△50,648	△40,957	30,946	△10,011
当期変動額合計	△105,534	115,224	△50,648	△40,957	30,946	1,570,239
当期末残高	246,328	212,221	△58,334	400,215	111,278	17,532,385

当連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	657,610	667,822	16,982,923	△1,287,464	17,020,891
当期変動額					
剰余金の配当			△397,312		△397,312
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,762,403		1,762,403
自己株式の取得				△116	△116
自己株式の処分		621		17,005	17,626
連結子会社株式の取得による持 分の増減		5,147			5,147
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	5,769	1,365,091	16,888	1,387,749
当期末残高	657,610	673,591	18,348,015	△1,270,575	18,408,641

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	246,328	212,221	△58,334	400,215	111,278	17,532,385
当期変動額						
剰余金の配当						△397,312
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,762,403
自己株式の取得						△116
自己株式の処分						17,626
連結子会社株式の取得による持 分の増減						5,147
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	96,810	51,250	△14,993	133,067	169,315	302,382
当期変動額合計	96,810	51,250	△14,993	133,067	169,315	1,690,131
当期末残高	343,138	263,472	△73,328	533,282	280,593	19,222,517

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,967,770	2,670,931
減価償却費	290,628	274,048
のれん償却額	16,005	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	15,927	△49,731
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,189	△24,385
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,551	△4,068
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△176,996	△1,762
受取利息及び受取配当金	△19,419	△48,688
支払利息	1,677	1,562
持分法による投資損益(△は益)	7,735	—
為替差損益(△は益)	△256,153	△85,560
固定資産除却損	3,978	191,898
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△195
出資金評価損	—	14,066
固定資産売却損益(△は益)	△1,769	△5,542
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	△1,861	—
売上債権の増減額(△は増加)	111,908	1,129,751
棚卸資産の増減額(△は増加)	△286,982	89,700
仕入債務の増減額(△は減少)	△265,766	△79,663
契約負債の増減額(△は減少)	71,611	△26,299
未払金の増減額(△は減少)	△19,368	40,204
その他	150,982	52,038
小計	2,602,548	4,138,304
利息及び配当金の受取額	19,419	48,688
利息の支払額	△1,704	△1,491
法人税等の支払額	△827,229	△1,130,356
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,793,033	3,055,144
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△33,227	△230,519
有形固定資産の売却による収入	732	10,612
無形固定資産の取得による支出	△108,248	△115,957
投資有価証券の取得による支出	△25,796	△34,679
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△291,273
その他	7,790	△9,482
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,749	△671,300
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	49,280	△9,725
配当金の支払額	△358,990	△397,223
その他	△140,386	△67,615
財務活動によるキャッシュ・フロー	△450,097	△474,564
現金及び現金同等物に係る換算差額	351,204	124,099
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,535,391	2,033,379
現金及び現金同等物の期首残高	9,869,819	11,443,392
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	38,181	—
現金及び現金同等物の期末残高	11,443,392	13,476,771

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしました。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、Manuals&Knowledge事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり純資産額	1,315円42銭	1,428円67銭
1株当たり当期純利益	150円56銭	132円97銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,003,294	1,762,403
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,003,294	1,762,403
普通株式の期中平均株式数(株)	13,305,511	13,254,065

(重要な後発事象)

該当事項はありません。